

# 水辺の創造力を高めるプロジェクト

ミズベリングプロジェクト

MIZBERING

スマート&クリエイティブ

ミズベリング  
水辺 + RING

水辺 + ING  
ミズベリング

水辺 + R  
ミズベリノベーション  
renovation

2020オリンピック

観光客2000万人

規制緩和

インフラ大改修

成長戦略

河川法改正の機会を地域社会と日本全体の魅力向上につなげる工夫

重たくてややこしく  
めんどくさい日本の  
川のイメージを明る  
く創造的で可能性あ  
ふれる場所として感  
じられる印象の転換  
戦略的広報の展開

世界から注目  
される日本の  
水辺の魅力化

地域の現場でこれまで  
の常識を超えた新しい  
挑戦や実験を促し、市  
民企業自治体が主体的  
に連携できる場づくり  
ソーシャルデザイン

都市開発地域開発の新しい資源

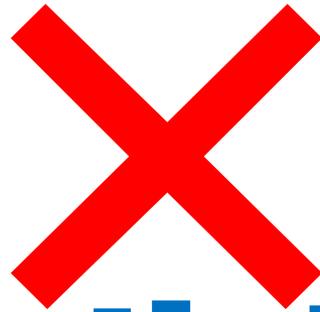
商業開発観光開発の新しいチャンス

日本の川の未来創造力をぐんぐん高める  
ミズベリングプロジェクト

日本の水辺



未来創造力



ソーシャルデザイン

# ミズベリング3バージョン戦略

## 1. 水辺のモチベーション を高める

興味と関心が目覚め熱意とやりがいが集まる

## 2. 水辺のリノベーション を支援する

様々な領域で新しい挑戦や実験が行われる

## 3. 水辺のイノベーション が起こる

制度が動き投資が生まれ水辺の市場が誕生する

# 1. 作ることから育てることへ

それは尊重し合える関係を育てているか？

# 2. 合意形成から創意形成へ

それは人の創造する意欲を高めているか？

# 3. 公共事業から交響事業へ

それは社会と交わって響くリズムになっているか？

# ミズベリング事務局展開

対話と連携のプラットフォーム  
プロジェクトの運営中枢  
官民マッチングの媒介

## ミズベリング WEBサイト

- 活動の基本情報
- ゲートウェイ機能強化

## ミズベリング 企業連携支援

- 水辺空間のマッチング
- 事業のきっかけ創出

国交省

地方自治体

戦略共有

情報収集取材

## ミズベリング PRイベント

- ワークショップ&会議
- アート&エンタテイメント

## ミズベリング 地域連携支援

- 各地でのワークショップ
- 全国ネットワーク構築

ミズベリング事務局  
MIZBERING

ニーズ 収集

## ミズベリング デザイン

- 水辺活用都市世界事例
- コンセプトノウハウ発信

企業

NPO

市民

## ミズベリング 未来プロジェクト 構想

- 全国大会の目標設定
- オリンピックターゲット

事務局運営メンバー

土木広報専門家 広告クリエイター

広報専門家 建築家 都市計画家

イベントプロデューサー 水辺NPO代表

(プロモーションプロジェクト) デザインジャーナリスト プロジェクトマネージャー (ドライビングプロジェクト)

# 水辺の利用は「ダメ! ダメ!」から、「やれるかも!」へ。

## <旧来の規制>

主体は公的機関に限定。  
公共性、公益性が  
重視されていた。

~~飲食施設~~

~~民間施設~~

No

No



## <規制緩和で>

民間の参入が可能。  
カフェ施設やイベント実施  
などが可能に。

イベント

オープンカフェ

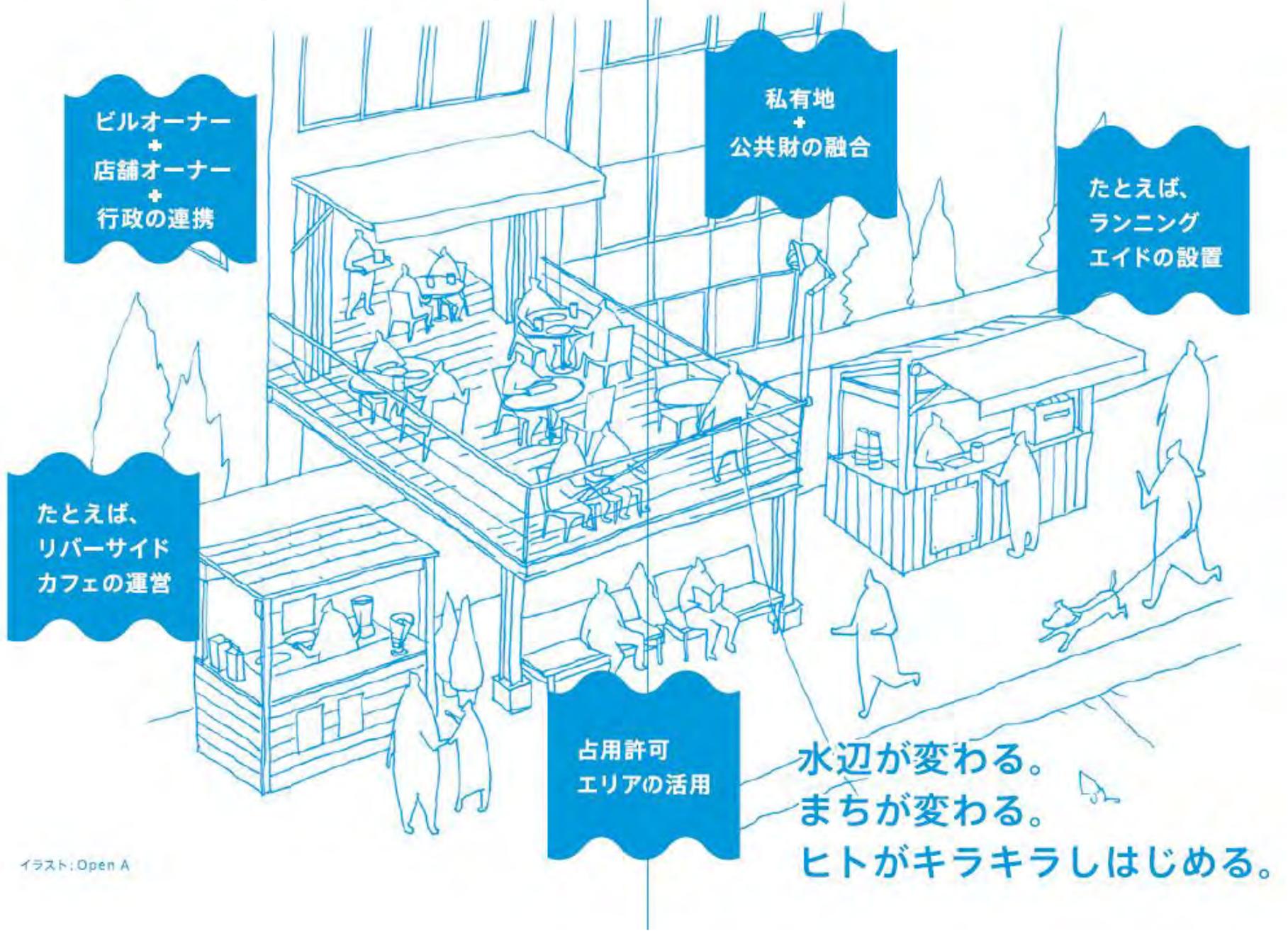
売店

船上食事施設

川床

OK!

# ■水辺で何かが出来る可能性の提示(公式パンフレットより)



ビルオーナー  
+  
店舗オーナー  
+  
行政の連携

私有地  
+  
公共財の融合

たとえば、  
ランニング  
エイドの設置

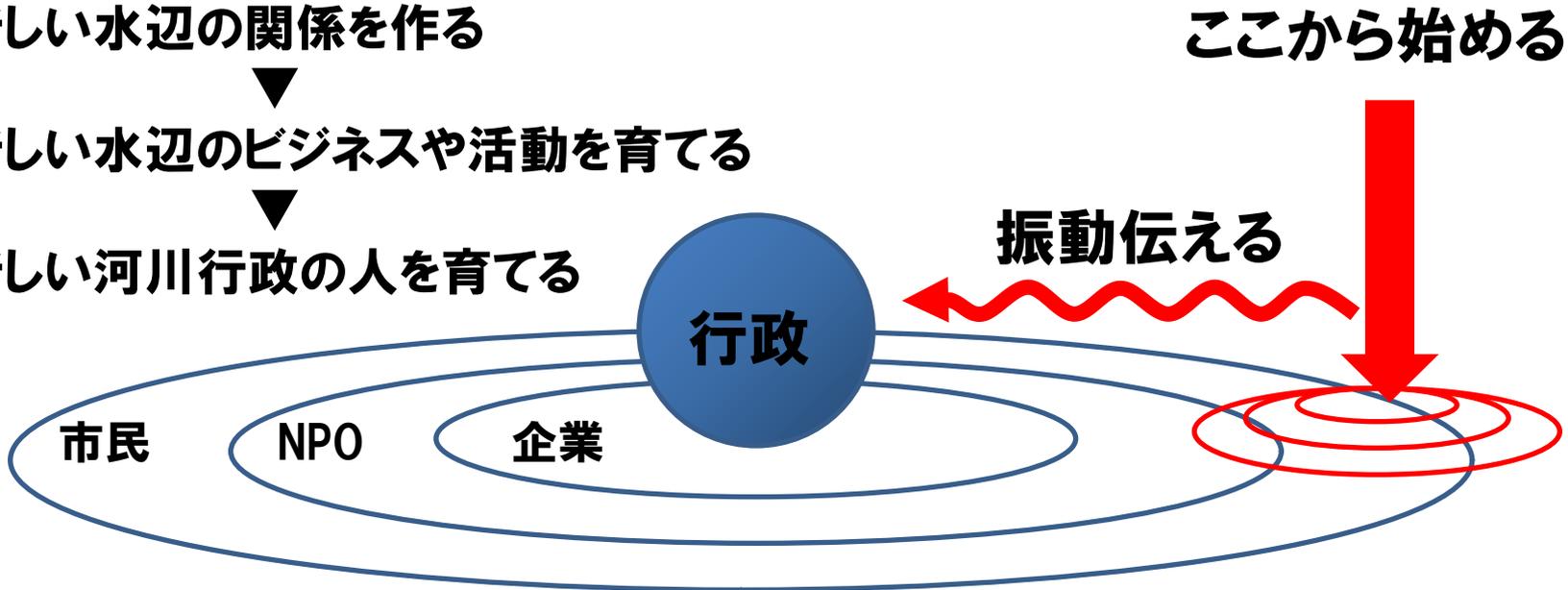
たとえば、  
リバーサイド  
カフェの運営

占用許可  
エリアの活用

水辺が変わる。  
まちが変わる。  
ヒトがキラキラしはじめる。

# ■ミズベリングの「外から中に作戦」

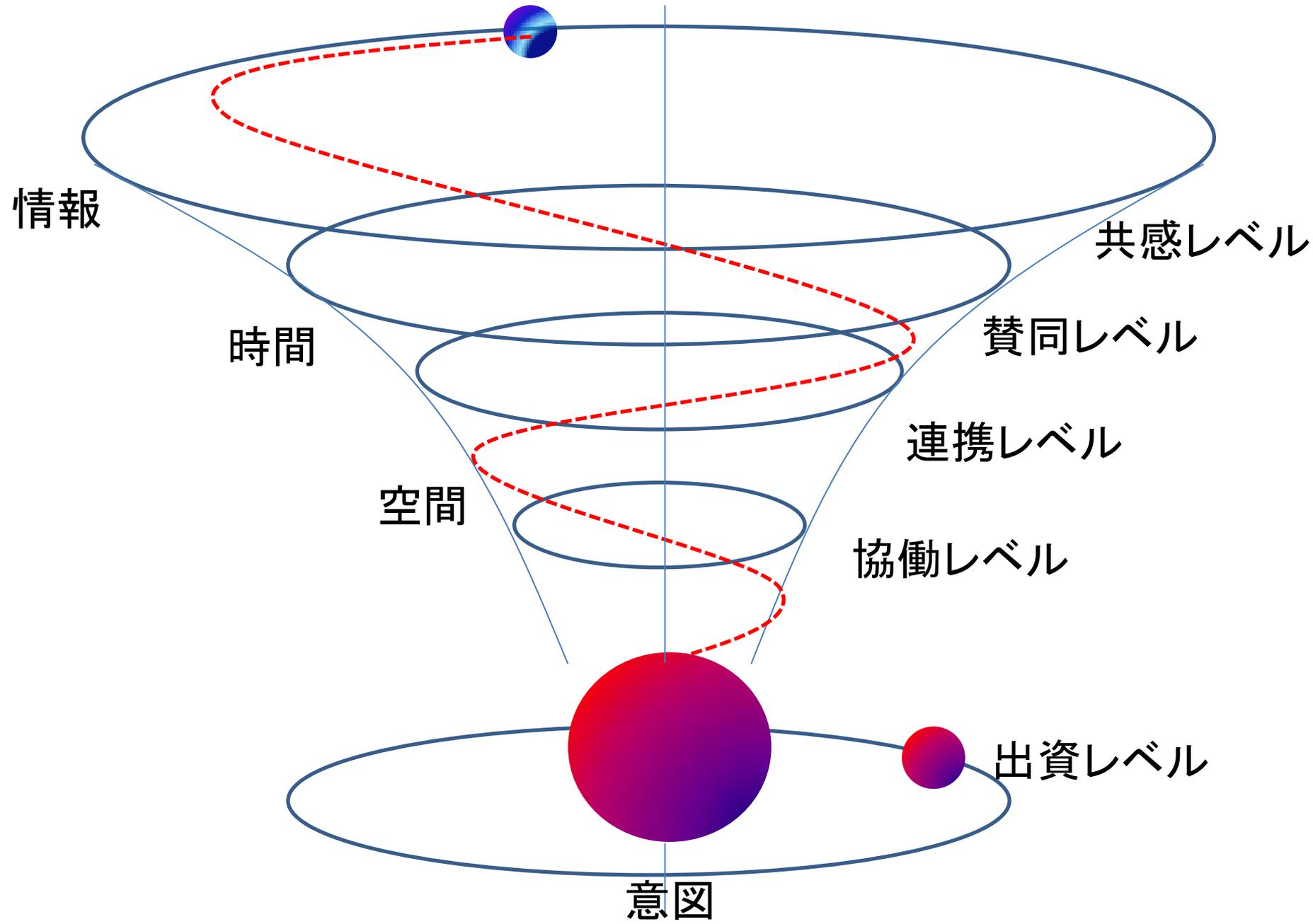
- ・水辺に新しい関心を集める
- ・水辺に新しいアイデアを育てる
- ・新しい水辺の関係を作る
- ・新しい水辺のビジネスや活動を育てる
- ・新しい河川行政の人を育てる



- ・水辺を楽しむ人
- ・水辺で街を変える人
- ・水辺で新しいビジネスを作る人を増やす

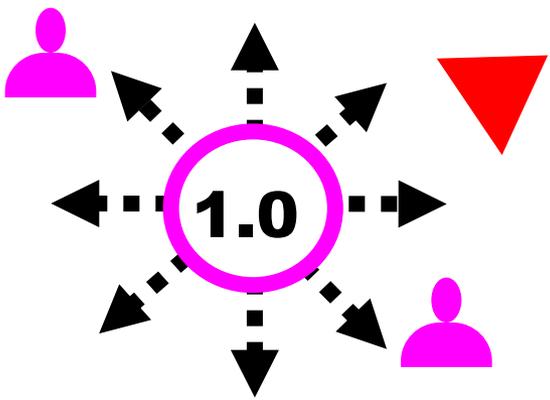
川は水が通るだけの  
水路ではない  
新しい創造力が通る  
未来につながる  
可能性の生まれる場所だ

# ■ミズベリング的ソーシャルスペーススパイラル

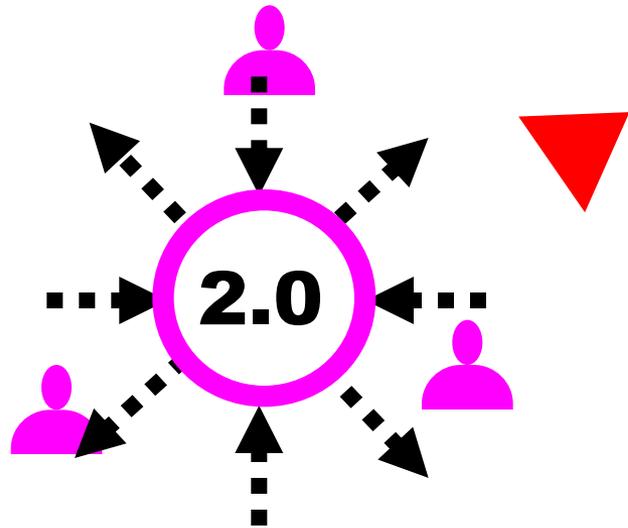


# ■ミズベリングムーブメントのステップ

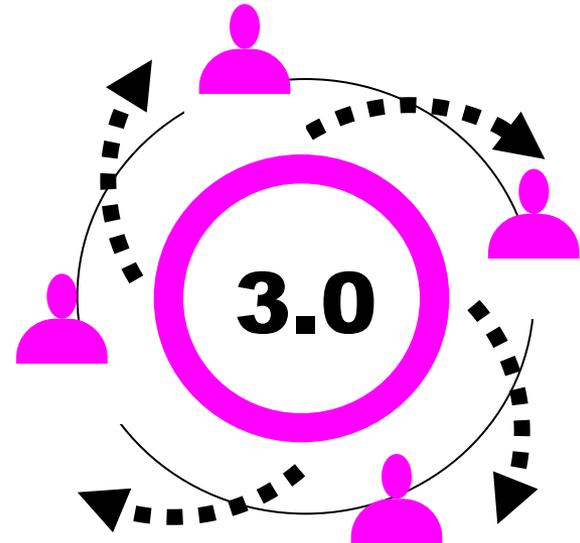
1.0 情報になる → 2.0 空間になる → 3.0 生命体になる



**モチベーションが動きだす**  
テーマに賛同する意思の表明  
主体的に巻き込まれる人の出現

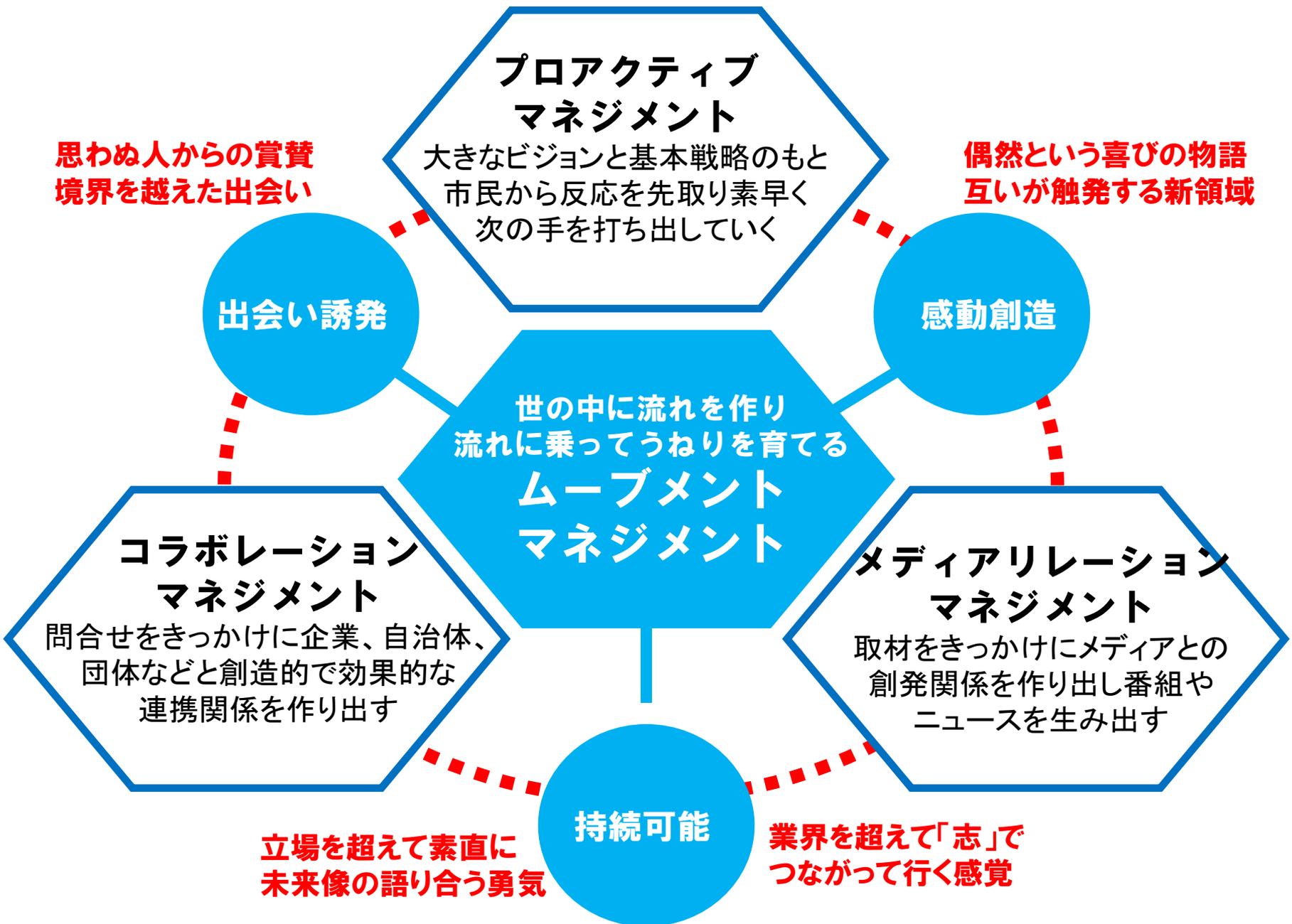


**モチベーションが集まりだす**  
領域を超えて主体性が集う一体感  
利他性を楽しく創造的にする対話  
ストロングフォロアーの出現  
↓  
主体的な知恵と能力の集合  
マスコミからの関心  
政治・行政・企業からの関心



**モチベーションが回りだす**  
想像を超えた主体との多様な連携  
巻き込まれた人が巻き込む人になる  
偶然が偶然を呼ぶ胸が高鳴るリズム  
↓  
世界からの関心  
社会が動き出す

# ■ミズベリングムーブメントマネジメント手法(うねり作り)



# ■ミズベリングソーシャルプラットフォーム(場づくり)

地域の発展

世界の注目

高い次元の目標設定

水辺をもっと活かすことができれば日本のまちはもっと豊かで魅力的になるはずだ

各地の自発的活動

相互の企業連携

SNSコミュニティ

マスコミ報道

多彩な市民参加

多彩な主体が創造的に連携する空間設定

プラットフォームマネジメント

新しそう  
面白そう  
楽しそう

多様な企業参加

アイデアの種を植える開かれた創造性の実験農場  
アイデアファームマネジメント

ミズベリング事務局

ワークショップ

ミズベリングコミュニティ

ミーティング

賛同者

WEBサイト

水辺の規制緩和をビジネスチャンスに

水辺創造力を地域の魅力に

# ■ミズベリングのシナリオプランニング(未来設定)

2014 4 5 6 7 8 9 10 11 12 2015 1 2 3 4 5 6 7

春 夏 秋 冬 春 夏

ミズベリング志向の企業からのコンタクトが増える

花火大会ができるならもっと新しいことができると思う人が増える

水辺のイルミネーションが語られ始める

ブルータスでミズベリング現象が特集される

賛同地域が10カ所を超える  
賛同者が1万人を超える  
賛同企業が100社を超える

全国各地でミズベリング〇〇会議が勃発し始める

国内報道はもとよりCNNやBBCが東京の川に強い関心を示す

ミズベリングがポートランドと連携するというニュースが流れる

事務局が地域と地域、地域と企業をつなぐ役割、マッチングマネジメント開始

新しいことに挑戦する人が集まり始める

7/7スターライトシップ実験で東京の川が国際観光資源として世界から注目される

川というメディア価値の可能性に目覚める人や企業が出現する

多様な企業や地域との実験プロジェクトが各地で動き始める

3.22



ミズベリングに共感する人が意志表示する

水辺の可能性に目覚める人が動き出す

ミズベリングと連携したい人が増えてくる

できなかった事をやり始める人が現れる

互いに応援し合い大きなうねりになる

ミズベリング東京会議

ミズベリング志向の行政マン動き出す

各地でミズベリング研究会が行われる

ミズベリング人材育成プログラムが動き出す

日経ビジネスに「変わる河川行政」特集

ミズベリング研究会が行われる

社会実験の名のもと実験的プロジェクトが立ち上がる動き

川の地域ブランディング、リバーブランディングという概念が出現する

市民と行政と企業がつながるミズベリング的対話手法の書籍化計画が動き出す

ミズベリングプロモーションツール完備

河川行政窓口で市民が訪れてがっかりさせる現象も時々起こる

水辺のリノベーションスクールが動き出す

ミズベリングシティという長期プロジェクトが動き始める

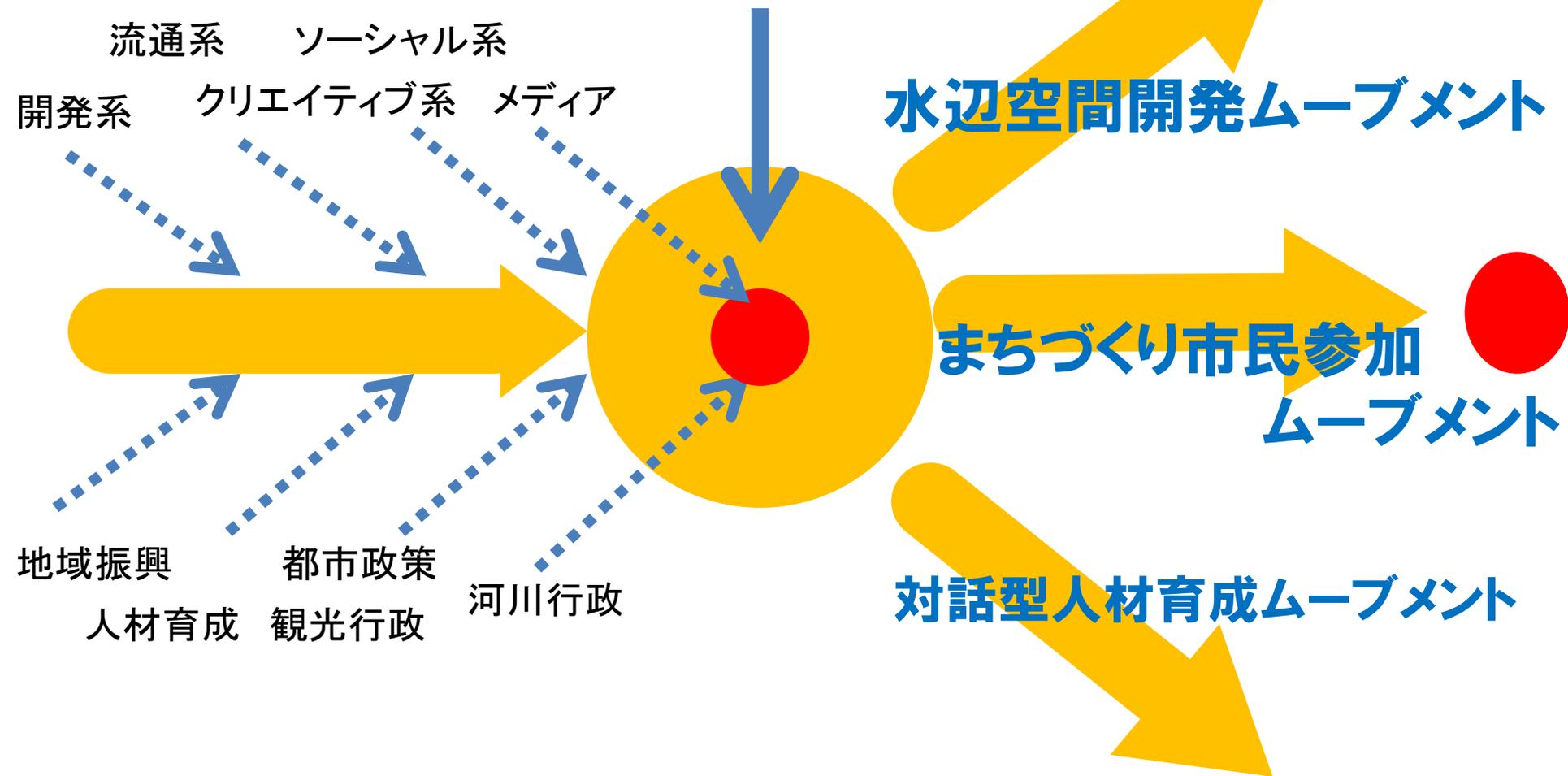
インフラに市民が創造的コミットメントするという文化が生まれる

ミズベリング全国大会が開催される

(川の仕事に自信と誇りがよみがえる)

ミズベリング機構があった方がいいと思う人が現れる

# 2015.1.29 MIZBERIG × PORTLAND フォーラムプログラム



# ■ミズベリングコンテンツ展開領域

## まちづくり地域振興領域

まちが変わる産業を起こす雇用を生む

- ・水辺から作り出す地域活性気運
- ・ミズベリング経済という発想
- ・行政の企業対話力アップ

## ライフスタイル領域

水辺時間を変える社会通念を変える

- ・水辺インフラの利活用気運
- ・地域と世界がつながるチャンス
- ・独自の水辺時間クリエイティブ提案

挑戦する  
河川行政

広報的  
社会実験

やりがい  
再生



ブレイキングサイロ

NEWリバーストーリー

- ・未来創造型河川行政マン育成
- ・ミズベリングプロデューサー講座
- ・縦割りを超えた水辺未来連携

- 地域開発
- 事業開発
- 人材開発

- 市民連携
- 企業連携
- 国際連携

## 人づくり人材育成領域

より良い地域社会を作る未来創造力を持った人を育てる

# ■ ニュースソースアイディア「神田川に光りの船出現！」



## ■ミズベリング会議プログラム2015展開

- 1/29 ミズベリングインスパイアフォーラム
- 2/23 ミズベリング盛岡勉強会
- 2/27 福岡地域戦略協議会勉強会
- 3/1 ミズベリング札幌会議
- 3/6 ミズベリング富士川会議
- 3/7 ミズベリング笛吹川会議
- 3/12 ミズベリング千歳会議
- 3/12 ミズベリング越前若狭会議
- 3/22 ミズベリング大津瀬田川会議
- 4/24 ミズベリング高山会議

# ■ミズベリング〇〇会議マインド

## 1.基本姿勢は「パーソナル&オープン&フラット」

「ひとりの個人」として自由に楽しく話せる場づくり。

「組織の人」から離れて話してみようです。はみだし者の発見称賛

★男女年齢地域を超えて多種多様な人が参加出来るようにします。

## 2.会議テーマ設定のポイントは「未来創造力のシェア」

理想とする未来を語り合うことに集中します。

アイデアを分かち合う感覚です。創造する意欲を引き出す

★異なる意見やアイデアも歓迎し寛容に前向きに進行します。

## 3.会議の進め方のポイントは「対話型ファシリテーション」

集中しながらリラックスし創造的で新しい交流の

場を作り出すことを意識します。安心できる関係と場の設定

★合意も決定も求めない、だたつながることが目的とします。

# ミズベリング〇〇会議の運営のポイント

- ・全体の構成はトークタイム30分 ワークショップ30分 交流会60分 もろもろ2時間程度
- ・平日の夜7時開催9時終了が理想 6時開催もあり
- ・人数は50人前後 会場は開放感のあるカフェ・会議室も可 水辺近くが理想 広さは約80㎡
- ・パワポのスクリーンをセンターに放射状にイスだけを配置 きっちり並べない
- ・参加者の多様性に配慮 主催者系10人 商業系10人 クリエイティブ系10人  
都市開発系10人 NPO系10人が理想
- ・ゲストに配慮 クリエイティブ系1 地元若手企業家系1 地元ご意見番1 先生系は基本なし
- ・テーマはたとえばこういう言い方「水辺の未来系ソーシャルデザイン」など  
新しそうなカタカナ混ぜること 若手経営者、クリエイティブ層、女性を意識
- ・ワークショップ時に5.6人でテーブル囲い、未来構想図を10分で完成させるミッション設定
- ・模造紙 カラーペンを用意 テーブル並べや道具の配布など参加者に手伝わせるとよい
- ・各グループごと発表 自分たちで楽しむ自分たちでつながる自分たちで立ち上がる感じに方向づける。
- ・交流会は立食で 料理は簡単で 和めればよい 偉い人の乾杯はNG
- ・最後に写真撮影 全員で「ミズベリングGO！」と叫んで撮影 即座にFBでシェア
- ・写真をミズベリング事務局に送ると ミズベリングサイトに掲載
- ・事前にミズベリング〇〇会議計画の募集告知など ミズベリングサイトでバックアップ
- ・会議の進行にあたってアドバイス行う 当日ゲスト参加または進行司会として参加も可能
- ・ロゴマークの使用は基本自由 文字を加える絵を入れるなどアレンジ可能 許可はいらぬ連絡だけで
- ・会議主体を地域の市民グループが行い それをサポートするカタチをとるのがベスト
- ・万世橋会議例：NPO代表から開催意向、事務局と連動し企画。双方で集客。企画費を事務局が支援  
まちづくりNPO代表のアイデアバトルという構成。世界を巻き込む万世橋活用アイデア3本勝負
- ・ニコタマ会議例：個人が開催意向、その個人とつながる企業グループが企画運営。個人に企画費を支援。